

記載例※修繕・模様替の場合

届 出 書

届出当日の日
郵送の場合は郵送日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

押印不要

フリガナ
発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) イバラキ タロウ 茨木 太郎
(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇)電話番号〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

発注者が個人の場合、転居先の住所、郵便番号及び電話番号を
住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇
(転居予定先) (郵便番号 -)電話番号 - -
住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

- ①工事の名称 〇〇住宅改修工事
- ②工事の場所 茨木市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇
- ③工事の種類及び規模

☐建築物に係る解体工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²

☐建築物に係る新築又は増築の工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²

☒建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

こちらにのみ印が入る
工事は建設管理課へ提出 用途 共同住宅、階数 3、請負代金 10,000 万円
☐建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金____万円

④請負・自主施工の別: ☒請負 ☐自主施工

1億円(消費税込)以上が届出対象

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ
①氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) オオサカリサイクルカブシキガイシャ 大阪リサイクル株式会社 代表取締役 大阪 リサ
(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇)電話番号〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

②住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇

③許可番号(登録番号)

☒建設業の場合

建設業許可 大阪府 ☐大臣 ☒知事(般-〇〇) 第〇〇〇〇〇〇号 (建築 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 分別 太郎

☐解体工事業の場合

解体工事業登録____知事____号

技術管理者氏名____

建設業の場合、業種(建築工事業)の別を記載

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和〇〇年〇〇月〇〇日 発注者が、元請業者から分別解体等の計画の内容説明を受けた日を記載

4. 分別解体等の計画等

- 建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

工程表(別紙)と工事着手予定日・工事完了予定日とが整合していること

工事着手予定日は、届出受理日から7日以降の日付を記載

5. 工程の概要

別紙の通り

(工事着手予定日) 令和〇〇年〇〇月〇〇日

(工事完了予定日) 令和〇〇年〇〇月〇〇日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 ☐欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号_____

記載例※修繕・模様替の場合

建築物に係る新築工事等(新築・増築(修繕・模様替))
分別解体等の計画等

使用する特定建設資材の種類		☒ コンクリート ☒ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート ☒ 木材		該当するものに“○”
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数 <u>30</u> 年、棟数 <u>1</u> 棟 その他(		
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☒ 学校 ☐ 病院 ☒ その他(幼稚園) 敷地境界との最短距離 約 <u>2</u> m その他(住宅密集地内、○○駅前 など)		
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	建築物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所	作業場所 ☐ 十分 ☒ 不十分 その他(隣地の使用必要など)		隣地使用の承諾済 道路使用許可済 など
	搬出経路	障害物 ☒ 有(未舗装 など) ☐ 無 前面道路の幅員 約 <u>12</u> m 通学路 ☒ 有 ☐ 無 その他(大型車通行可能)		交通整理員の常駐を計画 車両通行時間帯に配慮 など 段差、樹木、工作物などの障害物がある場合に記載
	特定建設資材への付着物(修繕・模様替工事のみ)	☒ 有 有に○の場合 (飛散性石綿、非飛散性石綿 など) ☐ 無		付着物の除去(飛散性石綿の場合) 適正処理の実施 など
	他法令関係(修繕・模様替工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則) ☒ 有 有に○の場合 フロン(フロン排出抑制法) ☒ 有(業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器のうちフロン類が使われているもの)有に○の場合 ☐ 無	特定建設資材への付着(☒ 有 ☐ 無) 有に○の場合	適正処理の実施 諸官庁届出済 など 付着物の除去(飛散性石綿の場合) フロン類回収済 など
	その他			
工程ごとの作業内容	工程		作業内容	
	①造成等		造成等の工事 ☒ 有 ☐ 無	
	②基礎・基礎ぐい		基礎・基礎ぐいの工事 ☒ 有 ☐ 無	
	③上部構造部分・外装		上部構造部分・外装の工事 ☒ 有 ☐ 無	
	④屋根		屋根の工事 ☒ 有 ☐ 無	
	⑤建築設備・内装等		建築設備・内装等の工事 ☒ 有 ☐ 無	
廃棄物発生見込量	⑥その他(仮設)	仮設工事など、その他の工事がある場合に記載 その他の工事 ☒ 有 ☐ 無		使用量ではなく廃棄量
	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分
		☒ コンクリート塊	○○○ トン	☐ ① ☒ ② ☒ ③ ☒ ④ ☒ ⑤ ☐ ⑥
		☒ アスファルト・コンクリート塊	○○○ トン	☒ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥
		☒ 建設発生木材	○○○ トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☒ ④ ☒ ⑤ ☒ ⑥
(注) ①造成等 ②基礎 ③上部構造部分・外装 ④屋根 ⑤建築設備・内装等 ⑥その他				
備考				

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。